

証券コード

5020

JXホールディングス 2011年度 決算説明資料

代表取締役社長 高萩 光紀

取締役副社長 平井 茂雄

2012年5月11日



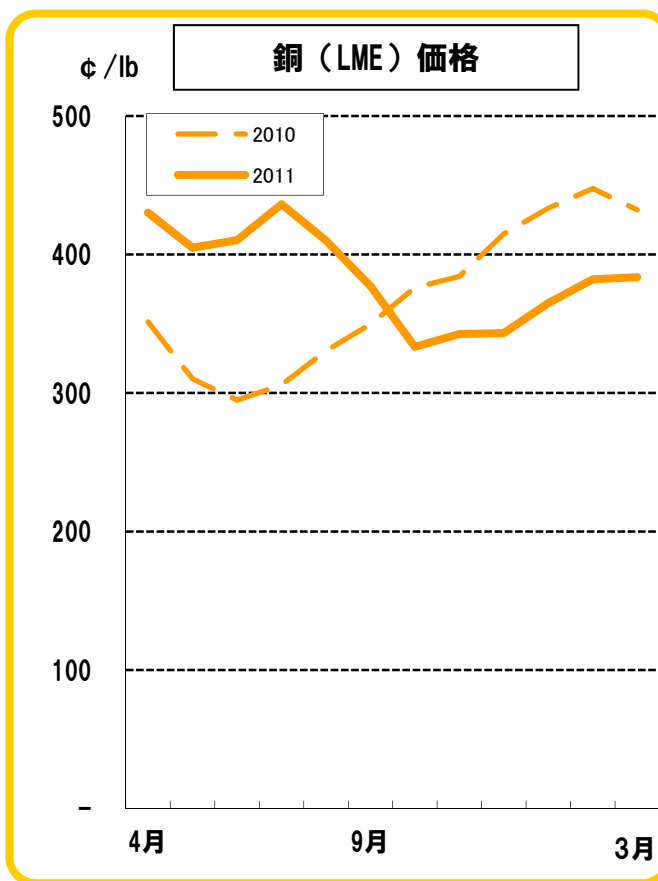
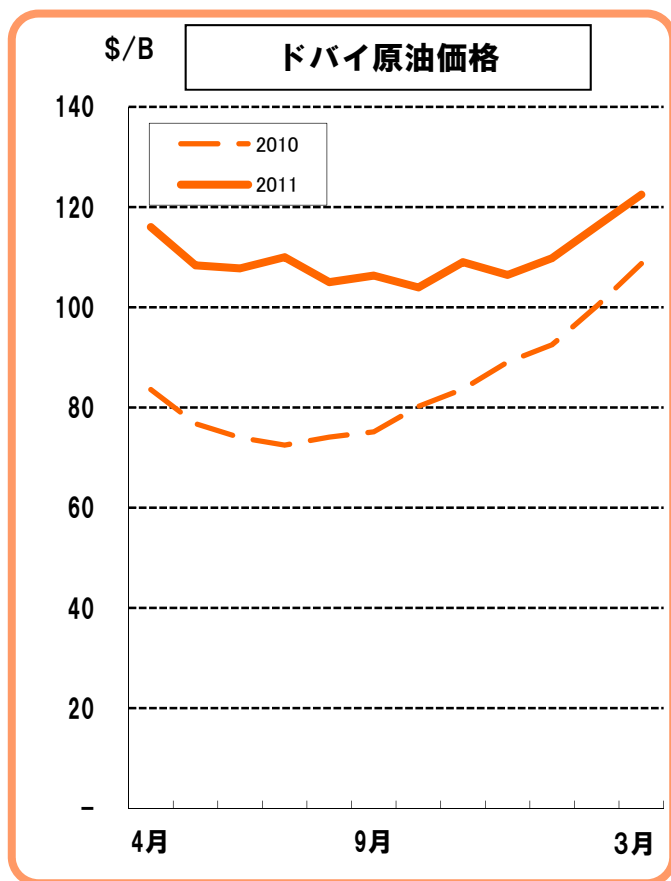
エネルギー・資源・素材の^{みらい}Xを。

JXホールディングス株式会社

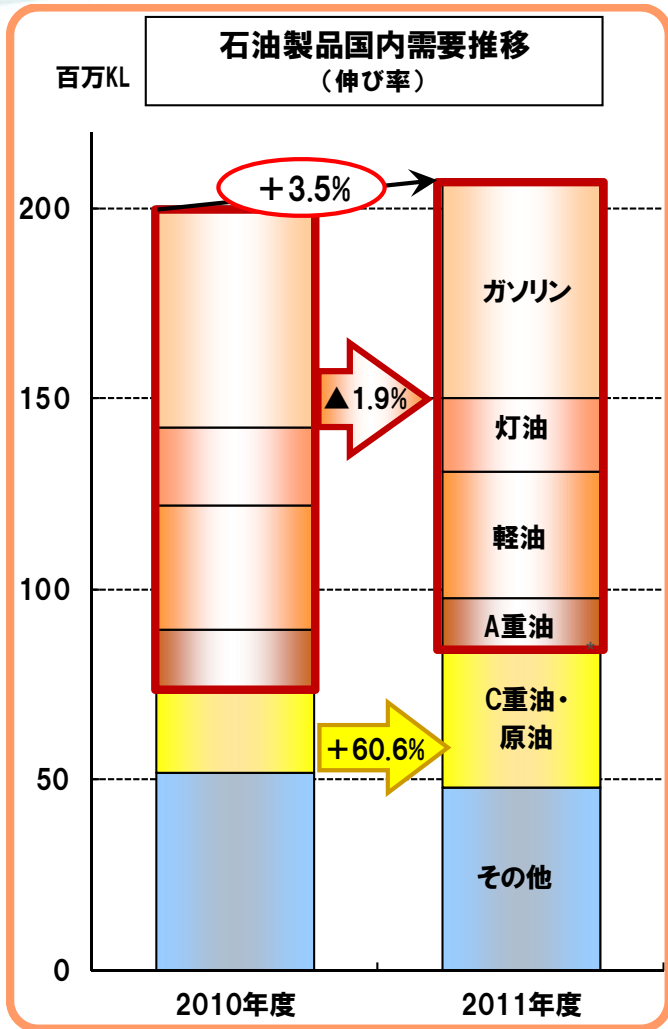


中期経営計画の進捗

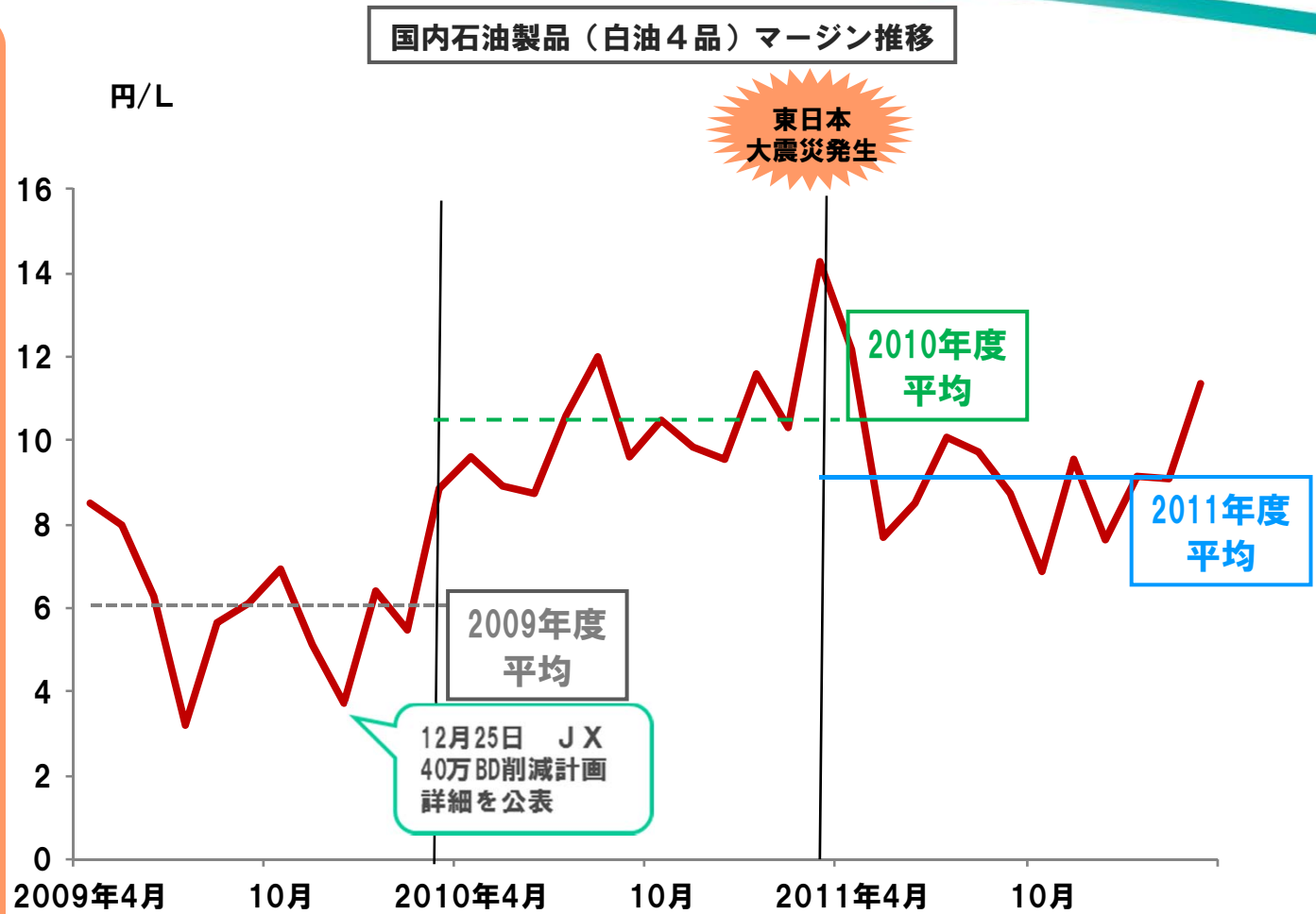
事業環境



国内石油製品 需要およびマージン推移



出典：資源エネルギー庁 石油統計(速報)



* スポット価格—全国通関原油C I F (石油税・金利含み)

決算概要



	2010年度 (実績)	2011年度 (実績)	2012年度 (見通し)
	(億円)	(億円)	(億円)
売上高	96,344	107,239	108,500
営業利益	3,344	3,279	2,300
営業外損益	793	799	700
経常利益	4,137	4,078	3,000
在庫影響除き経常利益	3,561	2,913	3,000
石油精製販売事業	1,965	1,128	1,570
石油開発事業	595	975	750
金属事業	703	632	520
上場子会社他	298	178	160
特別損益	▲65	▲533	▲150
当期純利益	3,117	1,706	1,600

中期経営計画（2010～2012）の基本方針



石油精製販売事業①



国内最高の競争力を有する製造・販売体制の構築

✓ 精製能力削減

➤ JXの精製能力削減計画

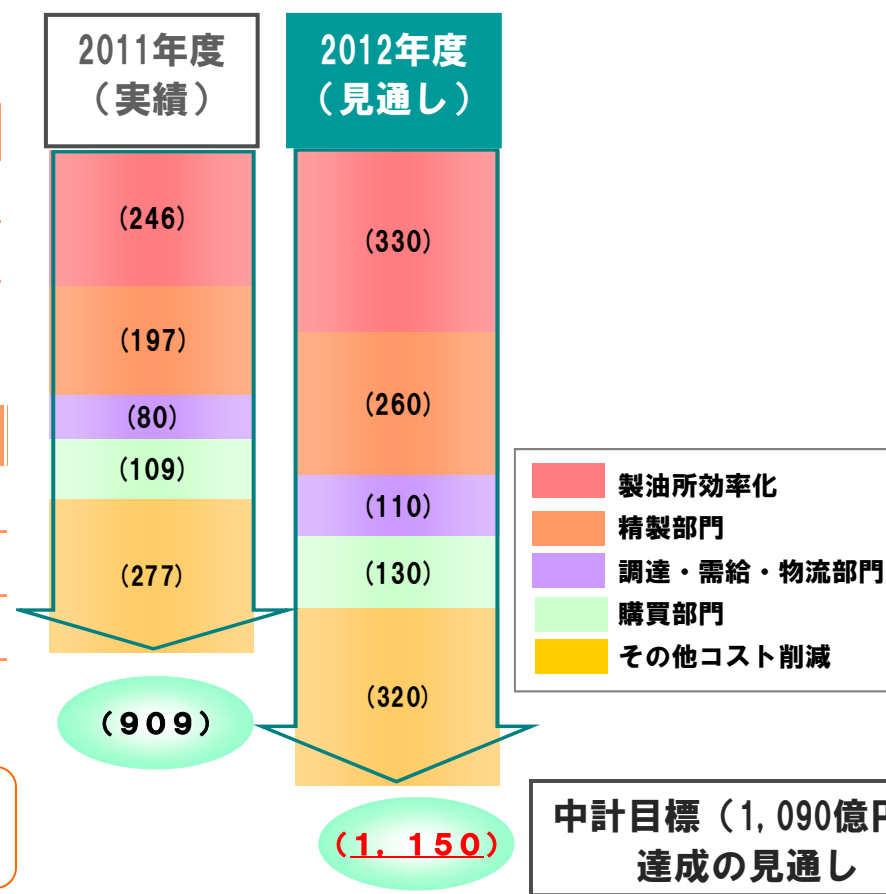
	期限	削減能力	実行
STEP 1	～2011年3月末	▲40 万BD	<input checked="" type="checkbox"/> 2010年10月末
STEP 2	～2014年3月末	▲20 万BD	<input type="checkbox"/>

➤ 他社の精製能力削減計画

会社	時期	削減能力	実行
富士石油	2010年10月	▲5.2 万BD	<input checked="" type="checkbox"/>
昭和シェル石油	2011年9月	▲12.0 万BD	<input checked="" type="checkbox"/>
出光興産	2014年3月	▲12.0 万BD	<input type="checkbox"/>

エネルギー供給構造高度化法への対応も
(2014年3月が期限)

✓ 統合シナジー・製油所効率化



(単位：億円, 2009年度対比の累計額)

石油精製販売事業②



アジア内需取り込みを中心とした海外事業強化

✓ パラキシレン

- 韓国SKグループと合併で年産100万トンのパラキシレン製造会社設立に合意（2011年8月）

✓ 潤滑油

- ドバイに潤滑油の販売会社を設立（2011年7月）
- 韓国SKグループと合併でベースオイル製造会社の設立に基本合意（2011年8月）
- インドネシアで潤滑油製造工場が稼働開始（2012年4月）

✓ 石炭

- インドネシアで炭鉱保有会社の株式を取得（2011年6月）
- エクストラータグループより、カナダにおける原料炭開発鉱区の権益を取得（2012年3月）



新規事業の育成推進

✓ 燃料電池

- コンパクトで発電効率の高い固体酸化物形（SOFC型）燃料電池の販売開始（2011年10月）
- 震災後の新エネルギーに対する高い関心を背景に、販売台数増加



中長期的な生産量の維持・拡大

✓ 探鉱を基盤とした埋蔵量補填・拡充

マレーシア

サバ州沖で深海域 (Block R) 探鉱に参入

カタール

世界最大のガス田、ノースフィールドガス田生産層の深部に位置する鉱区 (Block A) を取得

✓ 開発案件の推進

英領北海

カリーン構造で、天然ガス・コンデンセート層の広がりを確認

ハブ・アニューキニア

同国初のLNGプロジェクトが着実に進行中

✓ 新技術への取り組み

ベトナム

CO2増進回収技術パイロットテストに成功

米国メキシコ湾

高温高圧下での超深部構造 (Davy Jones) からのフローテストに成功

(最近の成果)

国名 (鉱区名)	種類	新規鉱区の取得	油・発見層の	広がり・ガス層の確認	フローテストの成功	生利産権中更油新田の
2010年10月	英国 (新規)	●				
2011年1月	ベトナム (16-2)		●			
2011年2月	UAE (新規+更新)	●				●
	米国 (Davy Jones)			●		
	ベトナム (05-1b)		●			
2011年3月	英国 (カリーン)			●		
2011年4月	オーストラリア (WA-290-P)		●			
	ハブ・アニューキニア (PPL219)		●			
2011年5月	カタール (Block A)	●				
	オーストラリア (WA-191-P)		●			
2011年7月	ベトナム (101-100/04)	●				
2012年1月	マレーシア (Deepwater Block R)	●				
2012年3月	米国 (Davy Jones)				●	

2012年1月
開発移行決定

自山鉱比率向上による、資源・製錬のバランスの取れた高収益事業体制構築

✓ カセロネス銅鉱山

～2013年初めの生産開始に向けて順調に進捗～



■生産期間

2013～2040年（28年間）

■開発投資額

約30億ドル（生産設備等初期投資額）

■生産量

28年間合計： 355万トン（銅量）

年産約18万トン（当初10年間）

■権益比率

パンパシフィック・カッパー 75%
（JX日鉱日石金属66%、三井金属34%）
三井物産 25%

市場ニーズに応えた事業展開による収益力向上

✓ 車載用リチウムイオン電池正極材の生産能力大幅増強

～2012年度に年産5,000トン体制を確立～



✓ 車載用電子部材加工工場の建設

～2013年操業開始～

✓ 使用済みリチウムイオン電池からのレアメタルリサイクル設備の導入

～2012年4月竣工～

数値目標



		2012年度見通し	中計（2012年度）
前提条件	原油価格（ドバイスポット）	110ドル/バーレル	80ドル/バーレル
	銅価（LME）	360セント/ポンド	280セント/ポンド
	為替	80円/ドル	90円/ドル
数値目標	経常利益	3,000億円	3,000億円以上
	ROE	8.8%	10%以上
	ネットDEレシオ	1.16倍	1.0倍以下

2011年度決算 (2011年4月1日～2012年3月31日)

- ✓ 原油価格の上昇により在庫評価益は大幅に増加。
- ✓ 石油開発事業の増益はあるものの、石油精製販売事業、金属事業の減益等により、実質経常利益は前年比減少。

2011年度 決算概要 (前年比)

* 3月から2月の平均 (≒到着ベース)

原油代(ト'ハイ) (\$/B) *
銅 価 (¢/lb)
為替レート (¥/\$)
売上高
営業利益
営業外損益
経常利益
在庫影響除き経常利益
特別損益
当期純利益

2010年度 (実績)	
	82
暦年へ-ス (342)	369
暦年へ-ス (88)	86
	(億円)
	96,344
	3,344
	793
	4,137
	3,561
	▲65
	3,117

2011年度 (実績)	
	109
暦年へ-ス (400)	385
暦年へ-ス (80)	79
	(億円)
	107,239
	3,279
	799
	4,078
	2,913
	▲533
	1,706

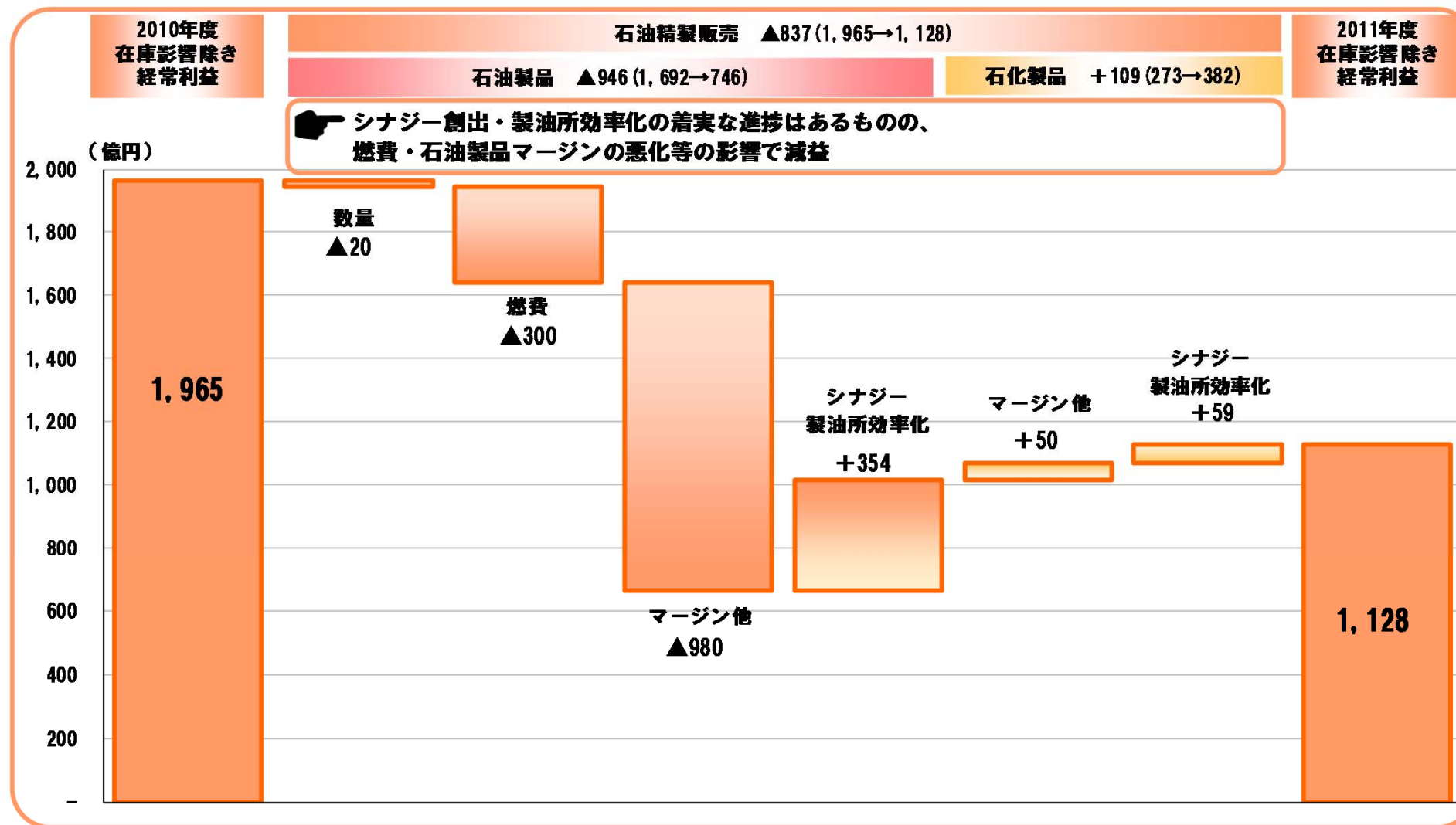
差 異	
	+27
暦年へ-ス (+58)	+16
暦年へ-ス (▲8)	▲7
	(億円)
	+10,895
	▲65
	+6
	▲59
	▲648
	▲468
	▲1,411

2011年度 セグメント別経常利益 (前年比)

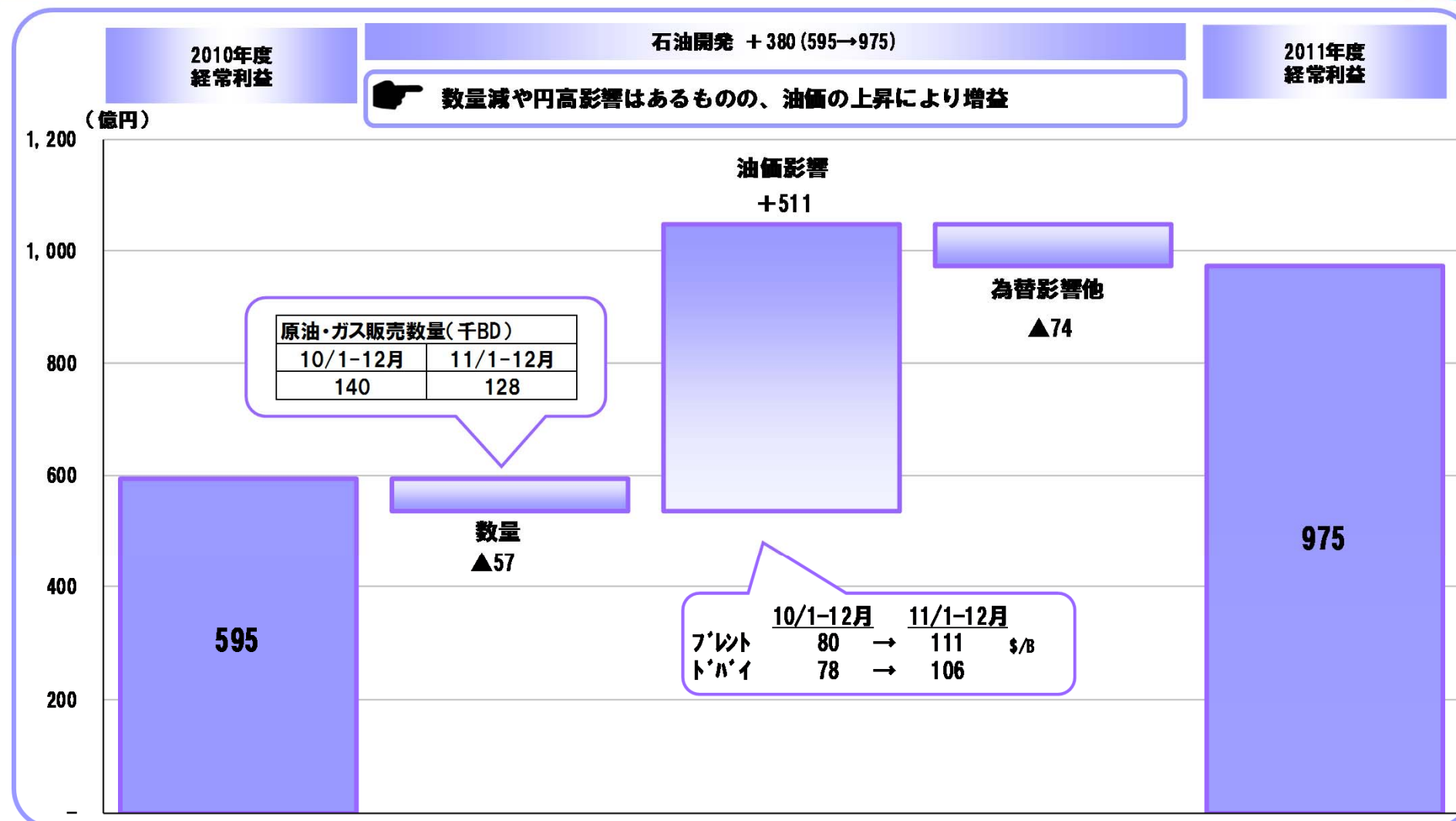
	2010年度 (実績)	2011年度 (実績)	差 異
	(億円)	(億円)	(億円)
石油精製販売事業	<u>2,537</u>	<u>2,325</u>	<u>▲212</u>
(うち在庫影響)	(<u>572</u>)	(<u>1,197</u>)	(<u>+625</u>)
在庫影響除き	<u>1,965</u>	<u>1,128</u>	<u>▲837</u>
(うち石油製品)	(<u>1,692</u>)	(<u>746</u>)	(<u>▲946</u>)
(うち石油化学製品)	(<u>273</u>)	(<u>382</u>)	(<u>+109</u>)
石油開発事業	<u>595</u>	<u>975</u>	<u>+380</u>
金属事業	<u>707</u>	<u>600</u>	<u>▲107</u>
(うち在庫影響)	(<u>4</u>)	(<u>▲32</u>)	(<u>▲36</u>)
在庫影響除き	<u>703</u>	<u>632</u>	<u>▲71</u>
上場子会社*1 他	<u>298</u>	<u>178</u>	<u>▲120</u>
経常利益 計	<u>4,137</u>	<u>4,078</u>	<u>▲59</u>
在庫影響除き	<u>3,561</u>	<u>2,913</u>	<u>▲648</u>

*1 NIPPOおよび東邦チタニウム

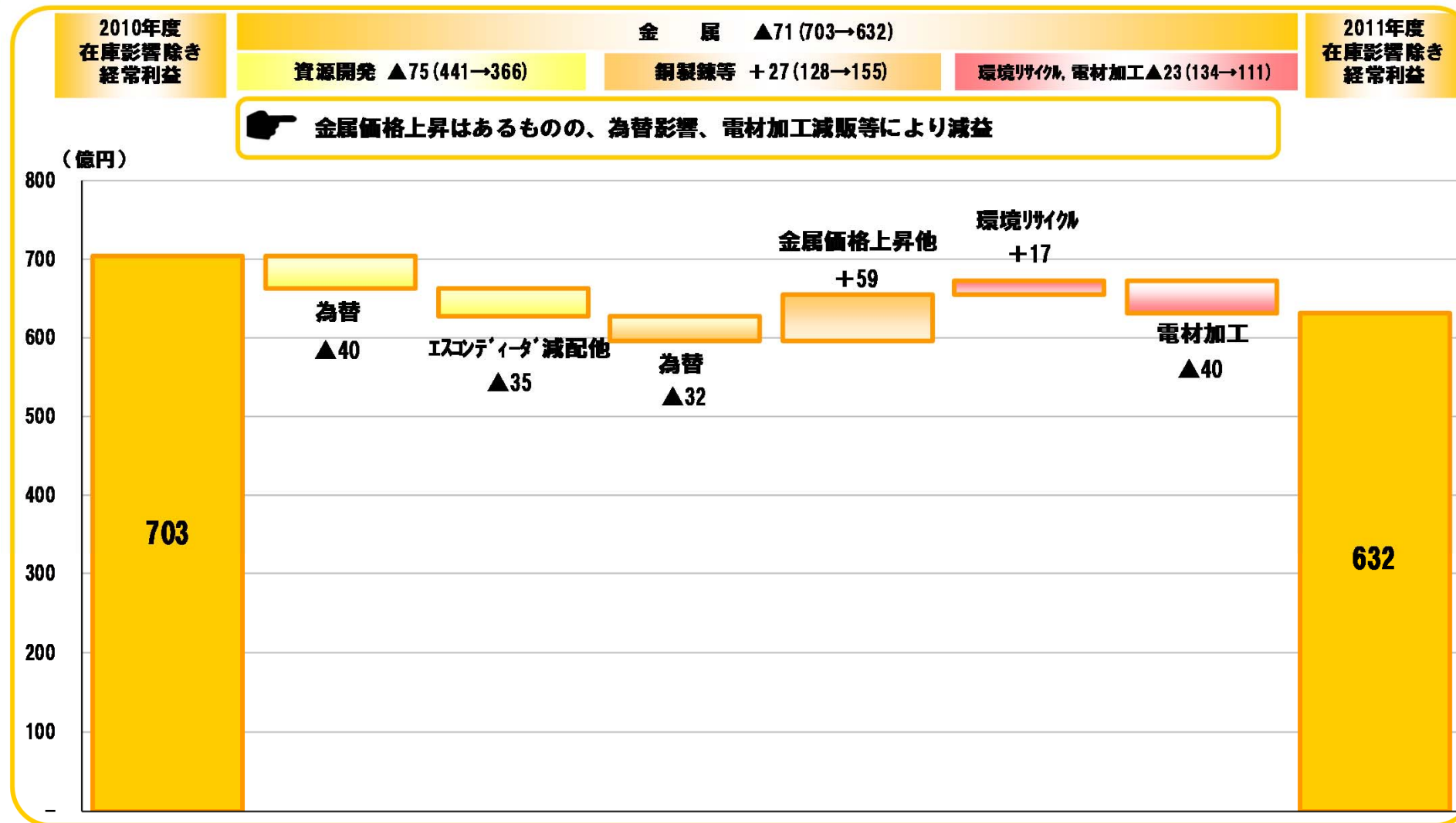
2011年度 石油精製販売事業 経常利益増減 (前年比)



2011年度 石油開発事業 経常利益増減 (前年比)



2011年度 金属事業 経常利益増減 (前年比)



2012年度通期連結決算見通し (2012年4月1日～2013年3月31日)

- ✓ 石油開発事業の生産数量減や金属事業の減益を見込むものの、石油精製販売事業の輸出回復やシナジーの積み増しにより、実質経常利益は増益の見通し
- ✓ 在庫評価益は見込まず（前年比大幅減）
- ✓ 2012年4月以降の見通し前提は、原油価格110ドル/バーレル、銅価360セント/ポンド、為替レート80円/ドル

2012年度 通期見通し 概要 (前年比)

* 3月から2月の平均 (≒到着ベース)

原油代 (ト'ハイ) (\$/B) *
銅 価 (¢/lb)
為替レート (¥/\$)

売上高
営業利益
営業外損益
経常利益
在庫影響除き経常利益
特別損益
当期純利益

2011年度 実績	
	109
暦年へ-ス (400)	385
暦年へ-ス (80)	79
	(億円)
	107,239
	3,279
	799
	4,078
	2,913
	▲533
	1,706

2012年度 見通し	
	111
暦年へ-ス (362)	360
暦年へ-ス (80)	80
	(億円)
	108,500
	2,300
	700
	3,000
	3,000
	▲150
	1,600

差 異	
	+2
暦年へ-ス (▲38)	▲25
暦年へ-ス (±0)	+1
	(億円)
	+1,261
	▲979
	▲99
	▲1,078
	+87
	+383
	▲106

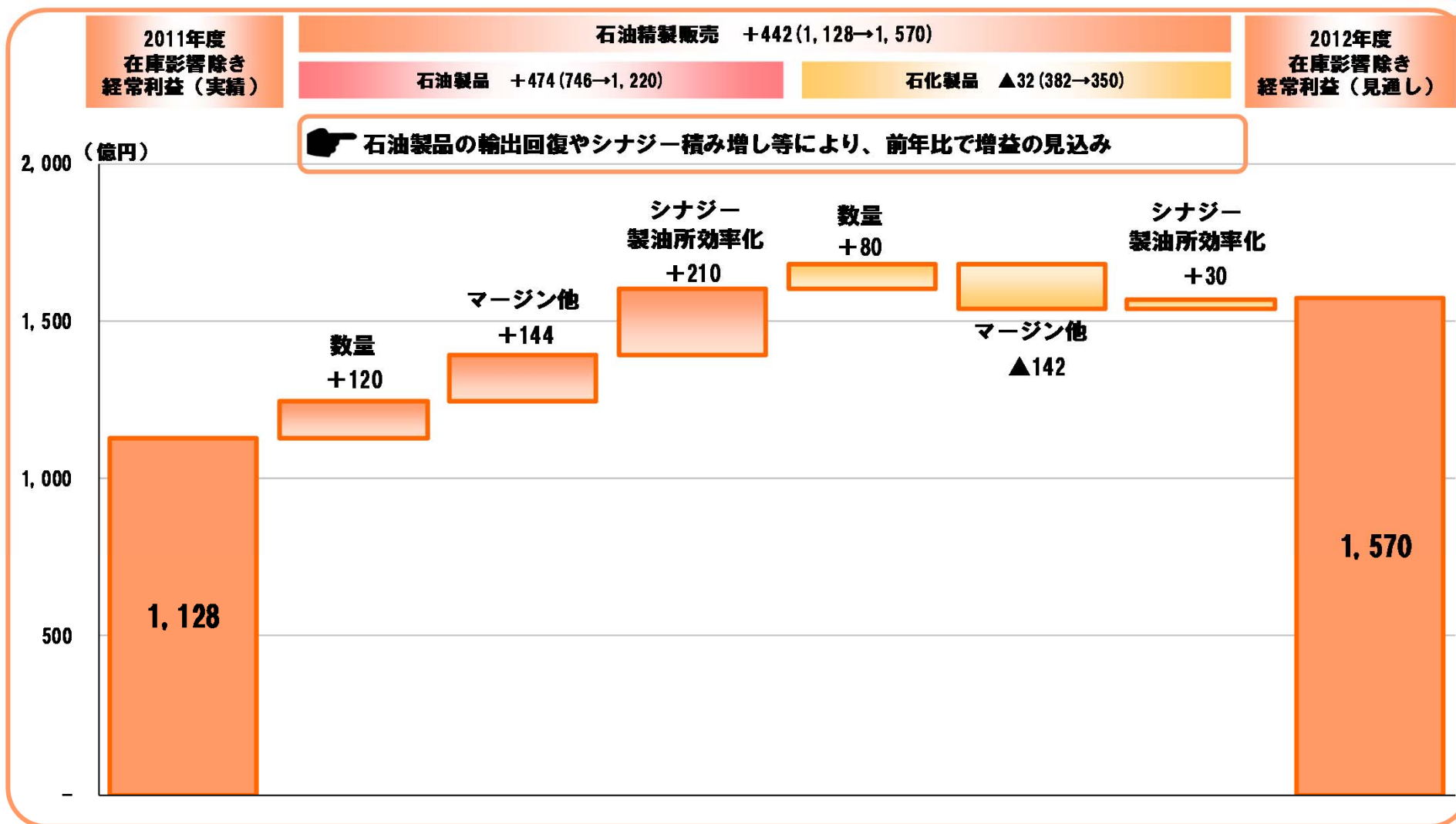
2012年度 通期見通し セグメント別経常利益 (前年比)

	2011年度 実績	2012年度 見通し	差 異
石油精製販売事業	(億円) <u>2,325</u>	(億円) <u>1,570</u>	(億円) <u>▲755</u>
（うち在庫影響）	(<u>1,197</u>)	(<u>-</u>)	(<u>▲1,197</u>)
在庫影響除き	<u>1,128</u>	<u>1,570</u>	<u>+442</u>
（うち石油製品）	(<u>746</u>)	(<u>1,220</u>)	(<u>+474</u>)
（うち石油化学製品）	(<u>382</u>)	(<u>350</u>)	(<u>▲32</u>)
石油開発事業	<u>975</u>	<u>750</u>	<u>▲225</u>
金属事業	<u>600</u>	<u>520</u>	<u>▲80</u>
（うち在庫影響）	(<u>▲32</u>)	(<u>-</u>)	(<u>+32</u>)
在庫影響除き	<u>632</u>	<u>520</u>	<u>▲112</u>
上場子会社 [※] 他	<u>178</u>	<u>160</u>	<u>▲18</u>
経常利益 計	<u>4,078</u>	<u>3,000</u>	<u>▲1,078</u>
在庫影響除き	<u>2,913</u>	<u>3,000</u>	<u>+87</u>

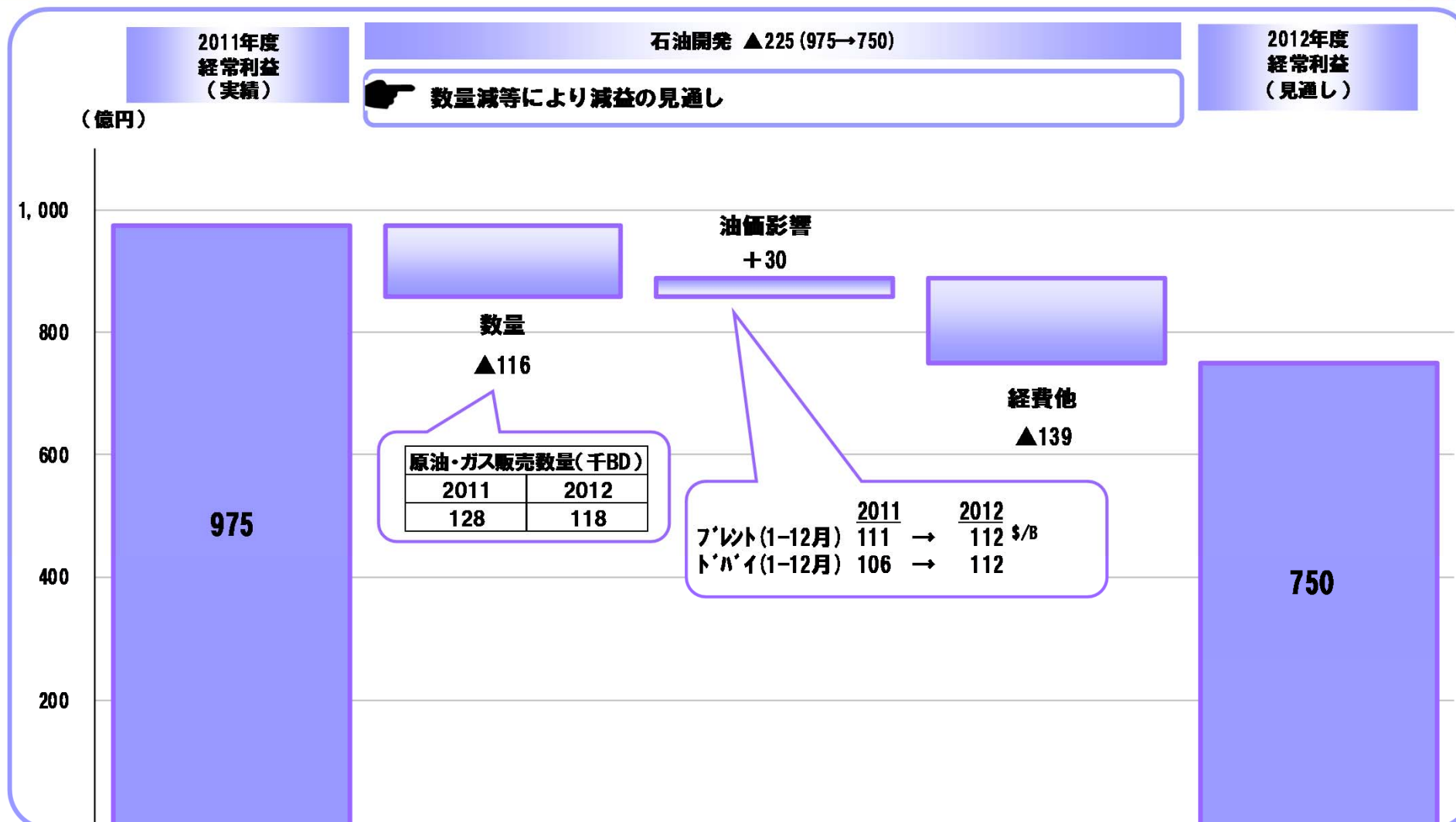
※ NIPPOおよび東邦チタニウム



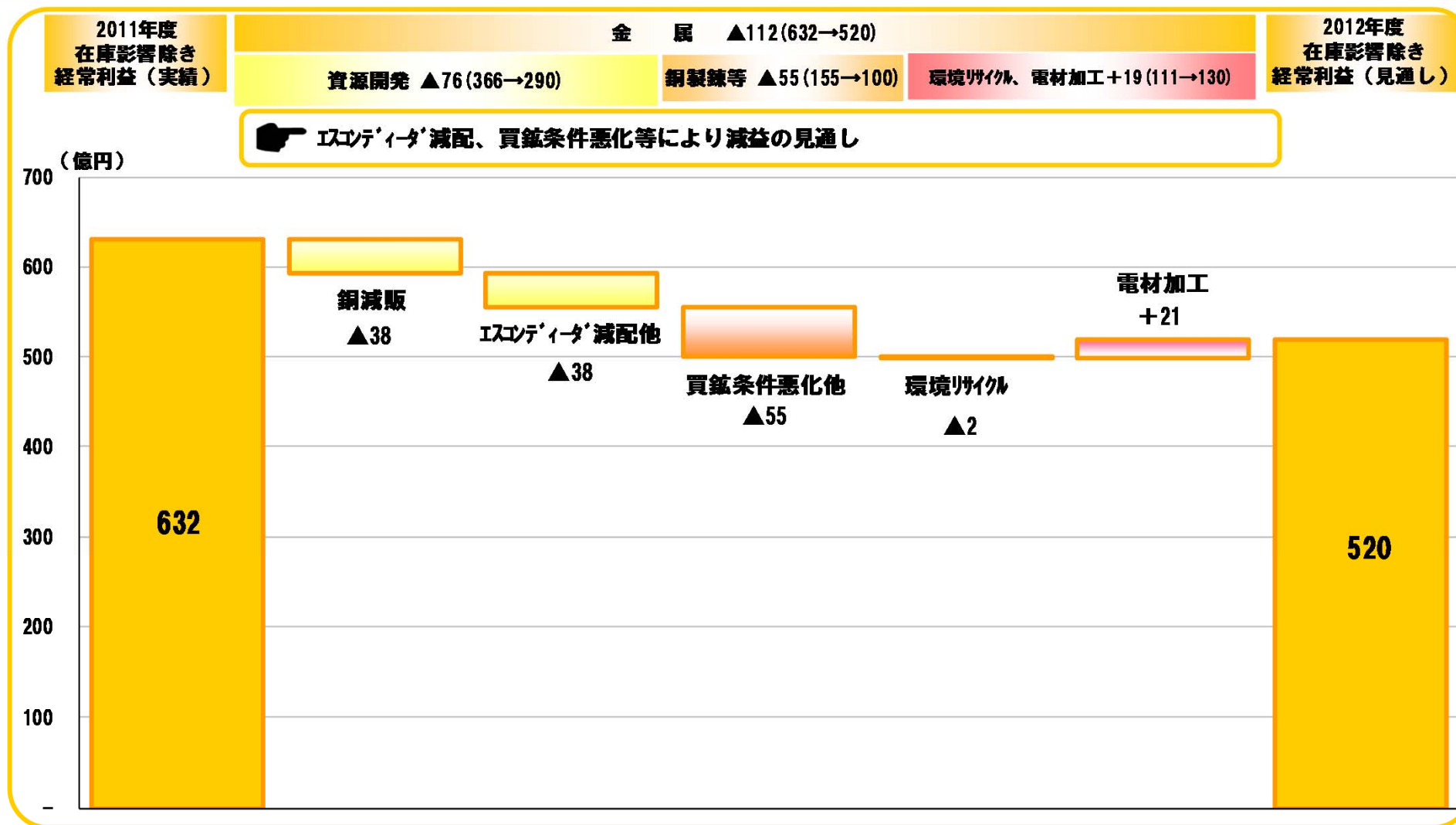
2012年度 通期見通し 石油精製販売事業 経常利益分析(前年比)



2012年度 通期見通し 石油開発事業 経常利益分析 (前年比)



2012年度 通期見通し 金属事業 経常利益分析 (前年比)



参 考 資 料

今般の決算時における最新情報を抜粋して掲載しています。全てをご覧になる場合は、当社ウェブサイトからダウンロードください。

▶ <http://www.hd.jx-group.co.jp/ir/library/statement/2011/>

セグメント別 業績サマリー（売上高・営業利益・経常利益・当期利益）

	2010年度	2011年度	2012年度
	通期 実績	通期 実績	通期 見通し
売上高	96,344 億円	107,239 億円	108,500 億円
石油精製販売事業	81,319	91,475	93,500
石油開発事業	1,488	1,878	1,800
金属事業	9,406	9,972	9,100
上場子会社 他	4,131	3,914	4,100
営業利益	3,344	3,279	2,300
石油精製販売事業	2,391	2,082	1,390
石油開発事業	519	905	650
金属事業	207	145	150
上場子会社 他	227	147	110
営業外利益	793	799	700
石油精製販売事業	146	243	180
石油開発事業	76	70	100
金属事業	500	455	370
上場子会社 他	71	31	50
経常利益	4,137	4,078	3,000
石油精製販売事業	2,537	2,325	1,570
石油開発事業	595	975	750
金属事業	707	600	520
上場子会社 他	298	178	160
当期純利益	3,117	1,706	1,600
石油精製販売事業		1,058	960
石油開発事業		532	310
金属事業		238	280
上場子会社 他		▲ 122	50

セグメント別 経常利益（詳細分析）

	2010年度	2011年度	2012年度
	通期 実績	通期 実績	通期 見通し
	億円	億円	億円
経常利益	4,137	4,078	3,000
石油精製販売事業	2,537	2,325	1,570
石油	1,692	746	1,220
石油化学	273	382	350
在庫影響	572	1,197	-
石油開発事業	595	975	750
金属事業	707	600	520
銅資源開発	441	366	290
銅製錬等	128	155	100
環境リサイクル	40	57	55
電材加工	94	54	75
在庫影響	4	▲ 32	-
上場子会社 他*	298	178	160

前提条件

		2010年度	2011年度	2012年度
		通期	通期	通期
		実績	実績	見通し
共通	為替レート（円/ドル）	86	79	80
石油精製販売	ドバイ原油価格<年度> ^{*1} （ドル/バーレル）	82	109	111
	パラキシレンマージン（前月ドバイ比）（ドル/トン）	568	765	750
石油開発	原油相当販売数量（千バーレル/日）	140	128	118
	ブレント原油価格<暦年>（ドル/バーレル）	80	111	112
金属	銅価格LME<暦年>（セント/ポンド）	342	400	362
	権益ベース精鉱銅量（千トン/期・年）	97	95	99
	PPC銅販売量（千トン/期・年）	588	566	576
	環境リサイクル金回収量（トン/期・年）	6.5	7.0	6.7
	圧延銅箔販売量（千km/月）	3.3	2.6	2.8
	精密圧延品生産品販売量（千トン/月）	3.8	3.5	4.0

2012年度 通期見通し 感応度



■前提条件（2012年4月～2013年3月）

為替：80円／ドル 原油：110ドル／バーレル 銅価：360セント／ポンド
 （ドバイスポット）

■市況変動による2012年度経常利益への影響額

項目	変動幅	変動項目	影響度	
				(億円)
為替レート	1円/ドル 円安	石油精製販売（燃費増、石化マージン良化等）	(+)	5
		石油開発 ※	(+)	10
		金属（マージン良化、為替換算差等）	(+)	10
		小計	(+)	25
		在庫影響	(+)	85
		合計	(+)	110
原油FOB (ドバイスポット)	1ドル/バーレル 上昇	石油精製販売（燃費増等）	(-)	15
		石油開発 ※	(+)	10
		小計	(-)	5
		在庫影響	(+)	65
		合計	(+)	60
銅価 (LME)	20セント/ポンド 上昇	金属（資源開発） ※	(+)	45
		金属（銅製錬等）	(+)	5
		合計	(+)	50

2011年度 セグメント別経常利益（2月公表見通し比）

	2011年度 見通し (2月公表)	2011年度 実績	差 異
石油精製販売事業	(億円) 1,780	(億円) 2,325	(億円) +545
（うち在庫影響）	(680)	(1,197)	(+517)
在庫影響除き	1,100	1,128	+28
（うち石油製品）	(760)	(746)	(▲14)
（うち石油化学製品）	(340)	(382)	(+42)
石油開発事業	920	975	+55
金属事業	540	600	+60
（うち在庫影響）	(▲30)	(▲32)	(▲2)
在庫影響除き	570	632	+62
上場子会社 [※] 他	160	178	+18
経常利益 計	3,400	4,078	+678
在庫影響除き	2,750	2,913	+163

※ NIPPOおよび東邦チタニウム

2011年度末 連結バランスシート 2011年度 連結キャッシュフロー

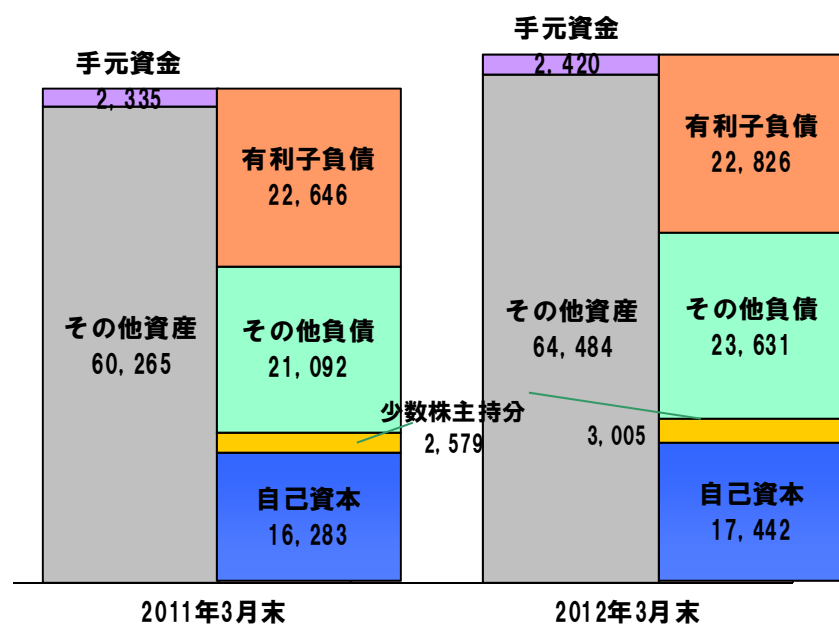


(連結バランスシート)

単位：億円

総資産：62,600

総資産：66,904



<2011年3月末比
+180億円>
休日影響▲522億円を除く実質
有利子負債は617億円の増加
(資源価格上昇による運転資
金の増加他)

(連結キャッシュフロー)

単位：億円

経常利益	4,078
減価償却費	1,981
運転資金	▲1,922
法人税他	▲1,671
営業キャッシュフロー	2,466
設備投資・投融資	▲2,796
資産売却他	810
投資キャッシュフロー	▲1,986
配当他	▲561
フリーキャッシュフロー	▲81

休日影響を除く実質フリーキャッシュ
フローは▲603億円
(資源価格上昇による運転資金の増加他)

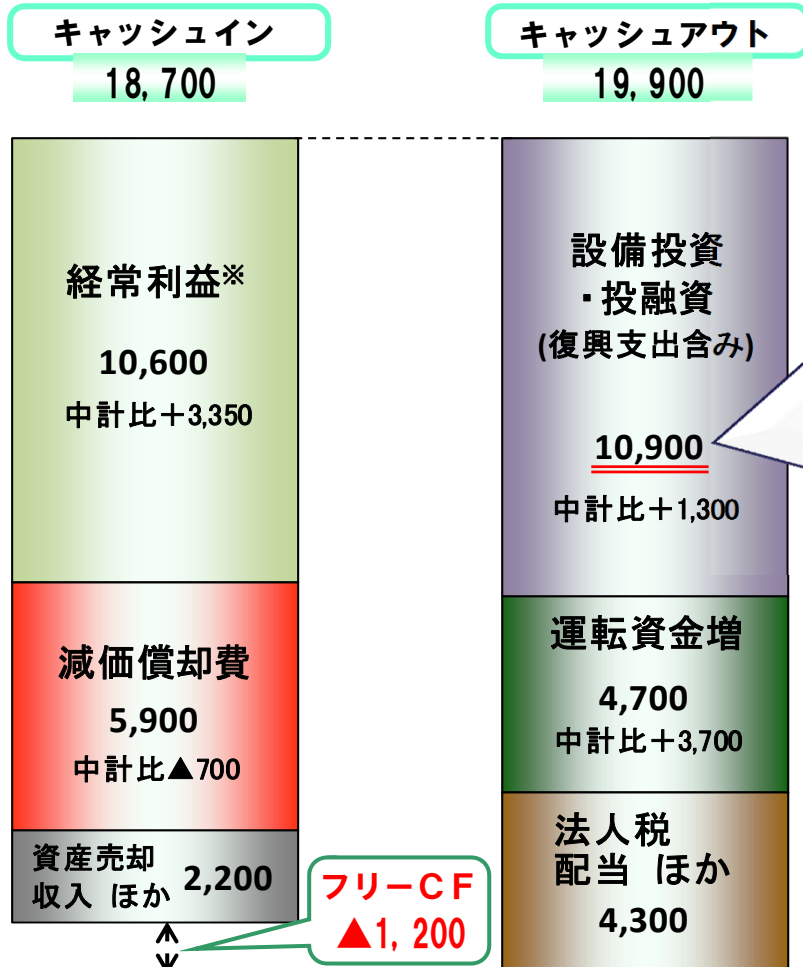
	2011年3月期(末)	2012年3月期(末)
自己資本比率	26.0%	26.1%
ネットD/Eレシオ	1.25	1.17
ROE	19.1%	10.1%

(2010年度～2012年度)

3年間のキャッシュフロー・設備投資



単位：億円



単位：億円

	中期経営計画	11年5月公表	12年5月公表
設備投資・投融資	9,600	9,600	9,800*
復興支出		1,700	1,100
計	9,600	11,300	10,900
		↓ 圧縮	
設備投資・投融資計	9,600	10,900	10,900

*海外における国際会計基準対応、新規連結の影響等を除いた中期経営計画ベースでの設備投資は9,400億円

設備投資・投融資内訳

単位：億円

	中期経営計画	2010 (実績)	2011 (実績)	2010-2012 (見通し)
定常投資	2,700	700	600	2,400
戦略投資	6,900	1,200	2,200	7,400
合計	9,600	1,900	2,800	9,800

※ 持分法損益控除後、持分法会社からの配当含み

配当金

2011年度

1株当たりの配当金

第2四半期末	期末	年間
8.0円	8.0円	16.0円

2012年度

1株当たりの配当金

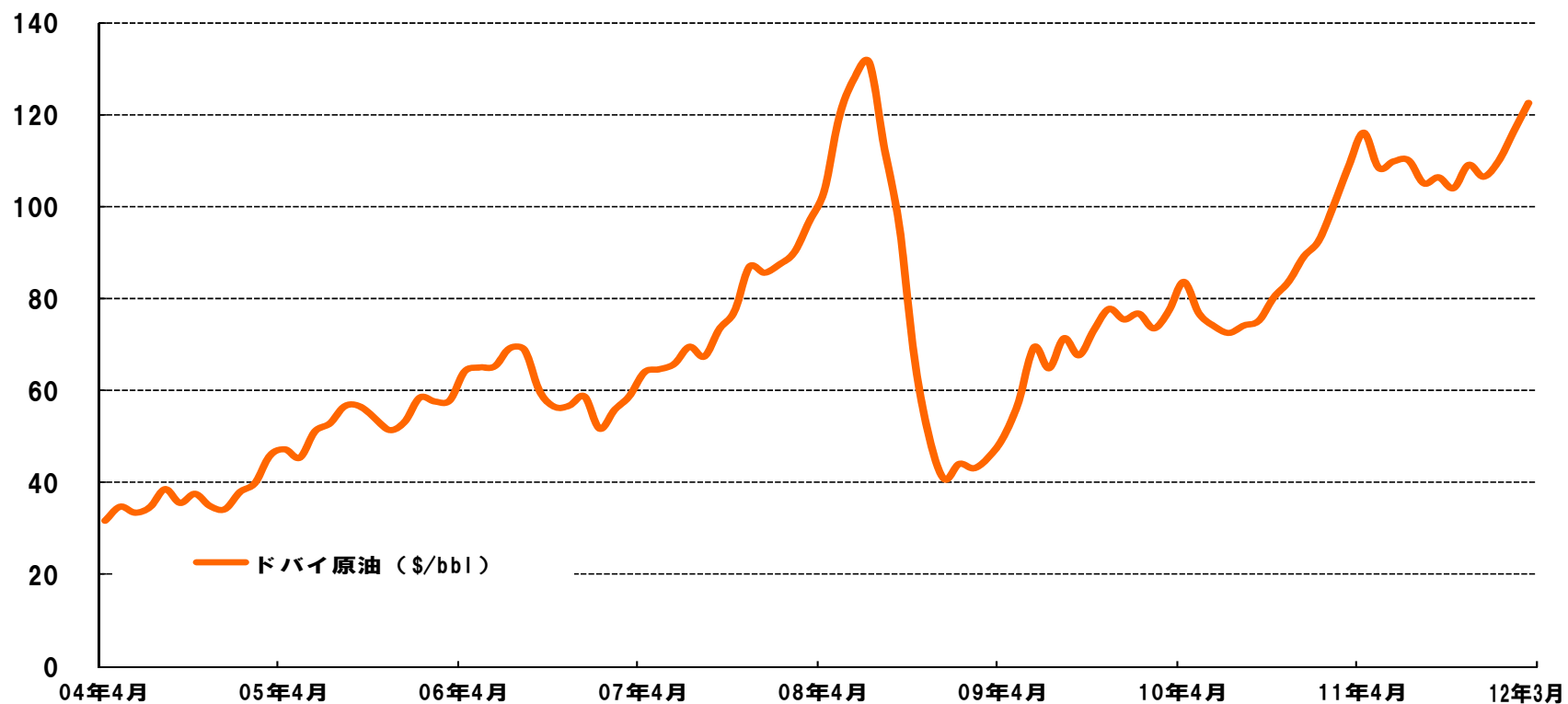
第2四半期末 (予想)	期末 (予想)	年間 (予想)
8.0円	8.0円	16.0円

石油精製販売
原油価格

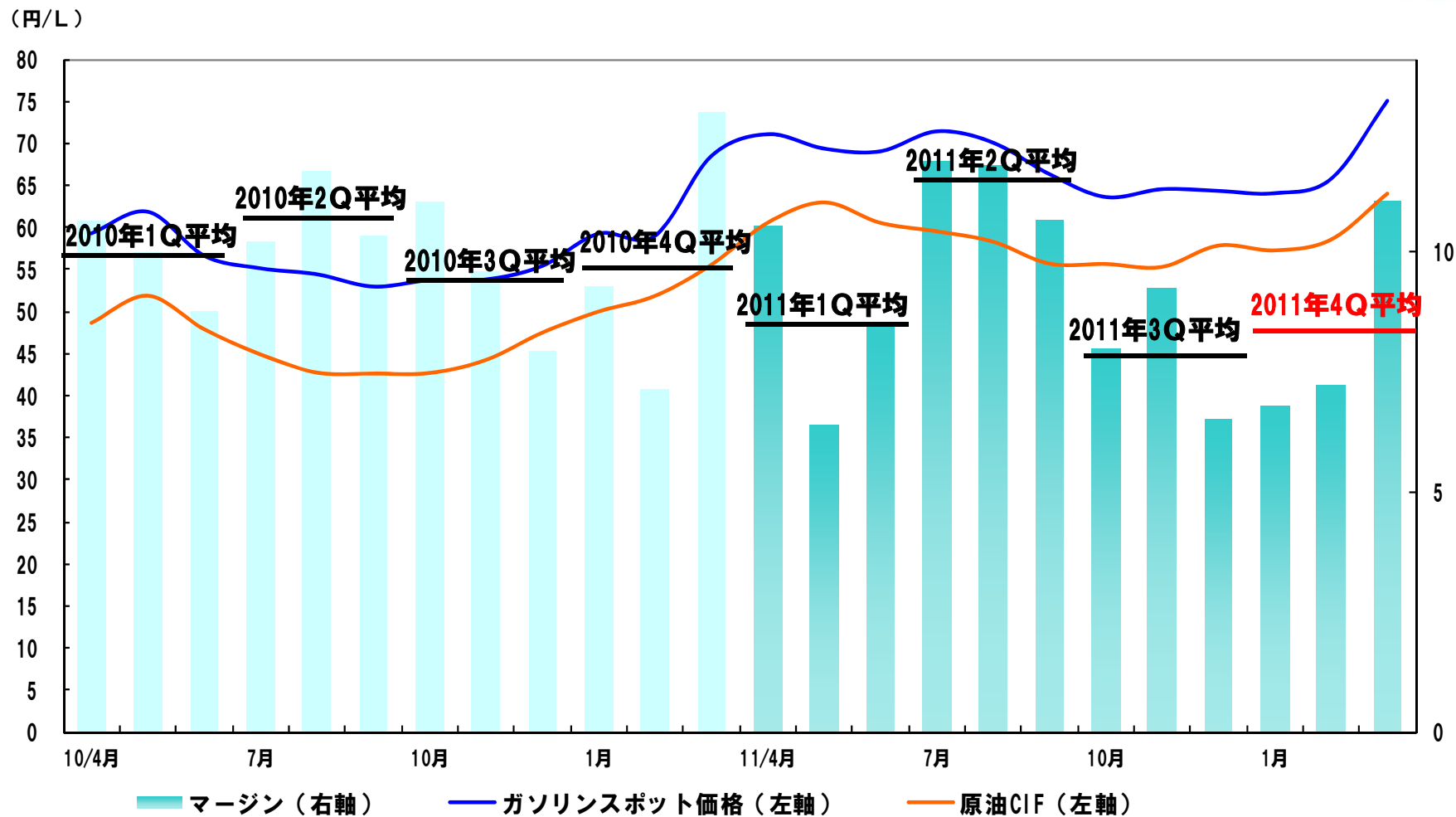


平均価格	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	11年度				110
								1Q	2Q	3Q	4Q	
ドバイ原油	37	54	61	77	82	70	84	111	107	106	117	110

(\$/bbl)

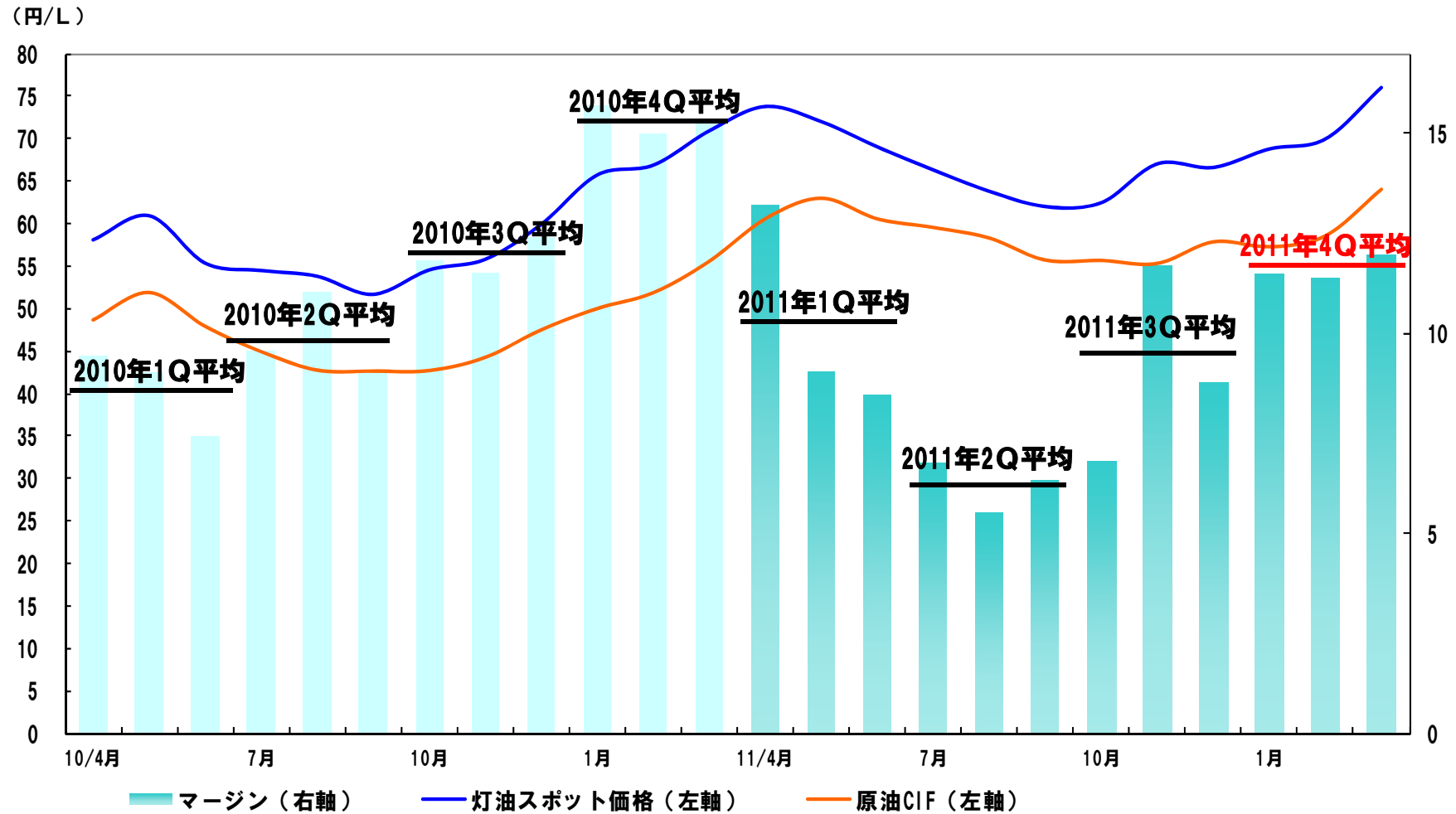


国内マージン（ガソリン）



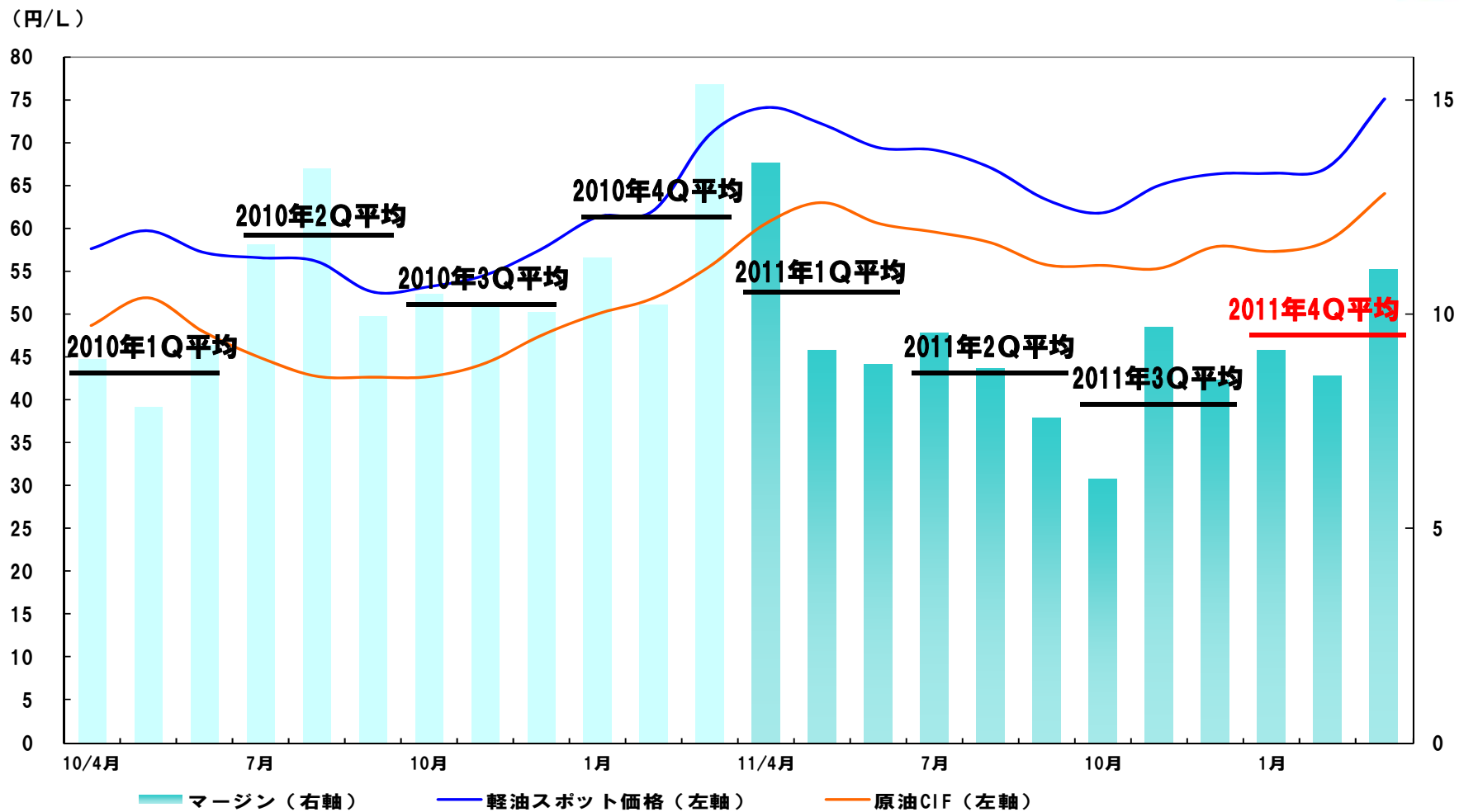
注：マージン = スポット価格 - 全国通関原油CIF（石油税、金利含み）

（出典：財務省通関統計）



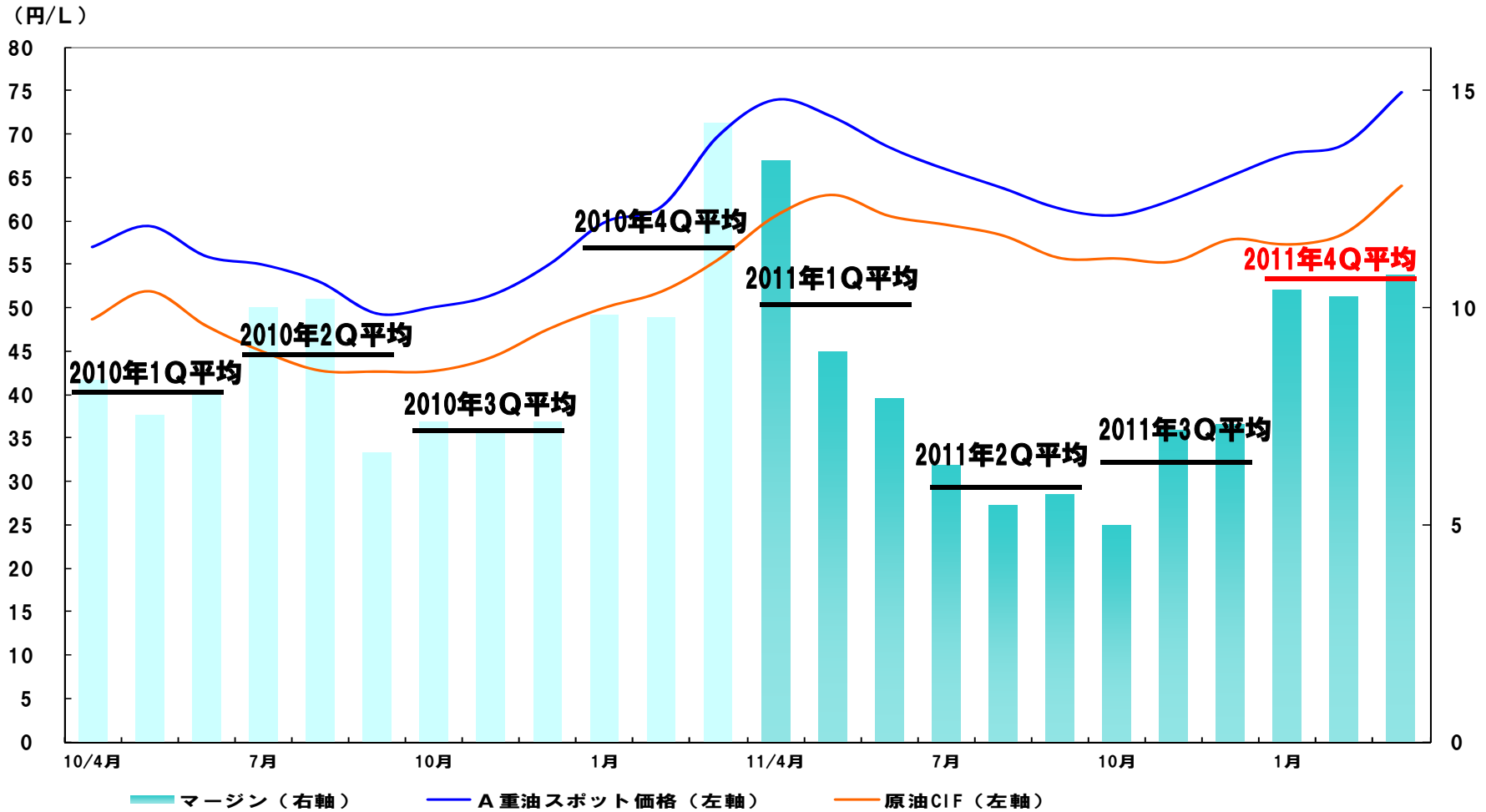
注：マージン = スポット価格 - 全国通関原油CIF（石油税、金利含み）

（出典：財務省通関統計）



注：マージン = スポット価格 - 全国通関原油CIF (石油税、金利含み)

(出典：財務省通関統計)



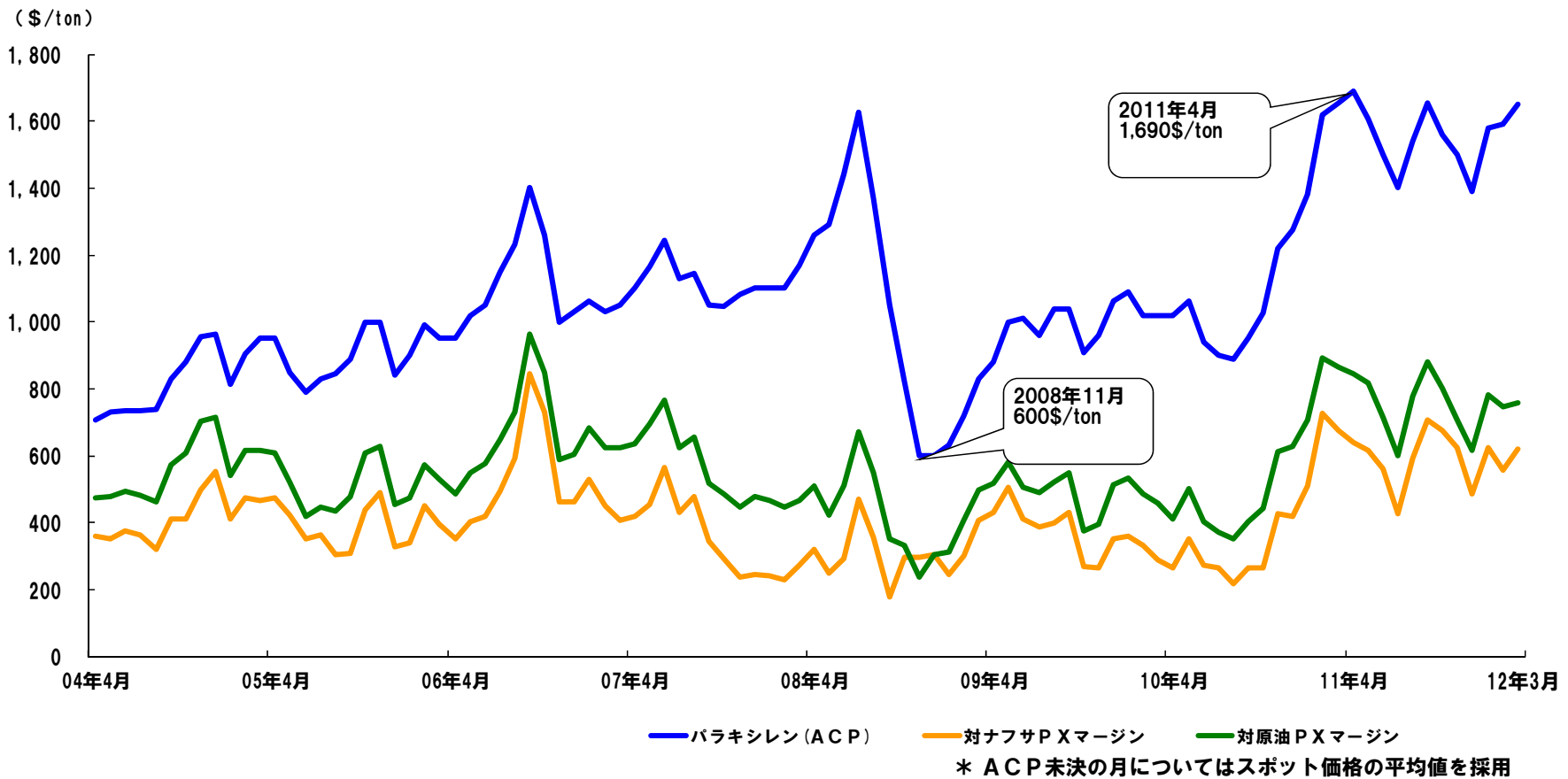
注：マージン = スポット価格 - 全国通関原油CIF (石油税、金利含み)

(出典：財務省通関統計)

パラキシレン価格・マージン（対ナフサ・対原油）



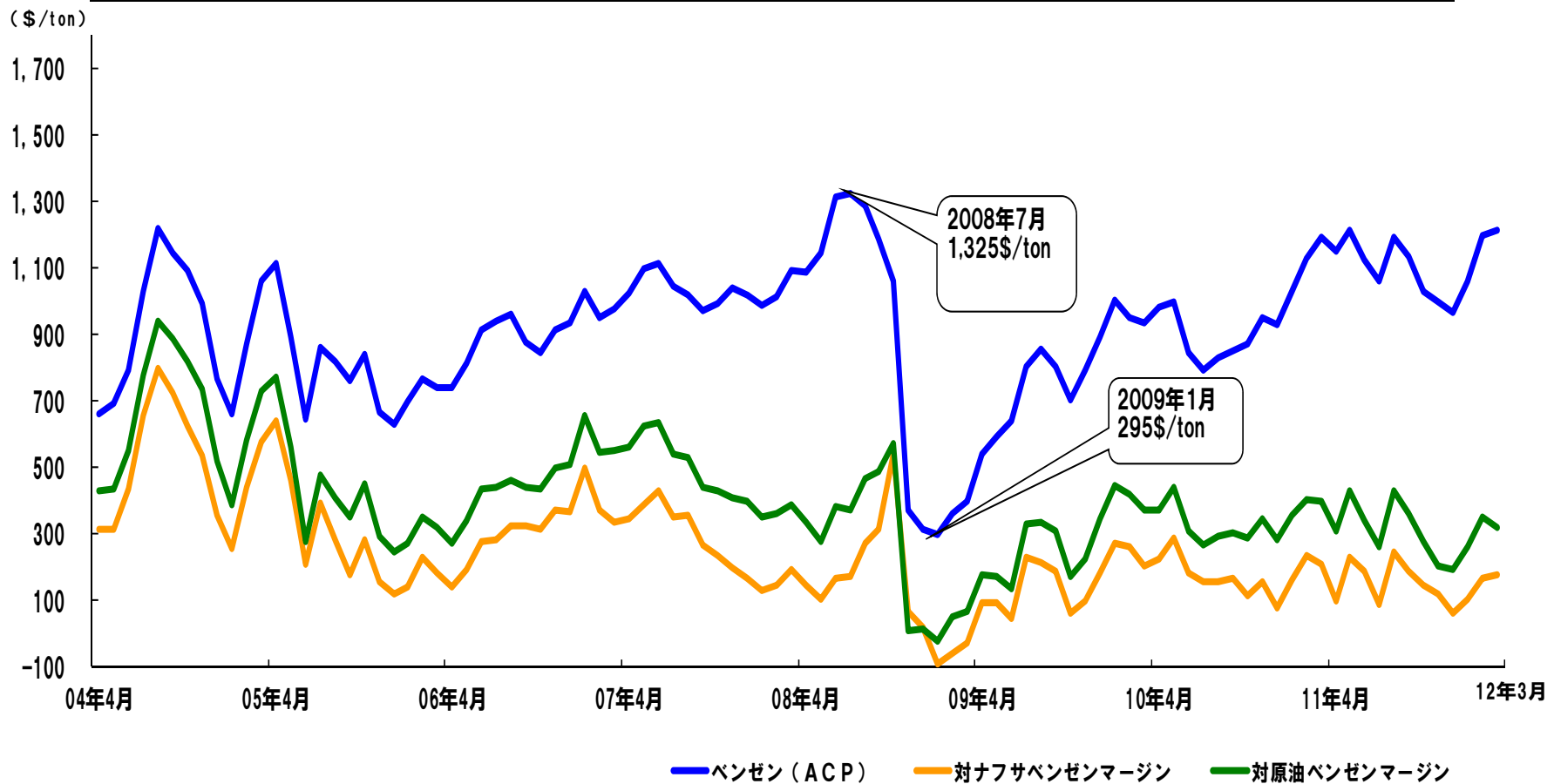
平均価格	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	11年度				(\$/ton)
								1Q	2Q	3Q	4Q	
Asian Contract Price	829	903	1,103	1,119	1,020	999	1,162	1,598	1,532	1,483	1,606	1,555
対原油マージン	563	514	660	556	425	493	550	793	753	708	762	754
対ナフサマージン	416	389	511	351	309	369	388	606	576	595	600	594



ベンゼン価格・マージン（対ナフサ・対原油）



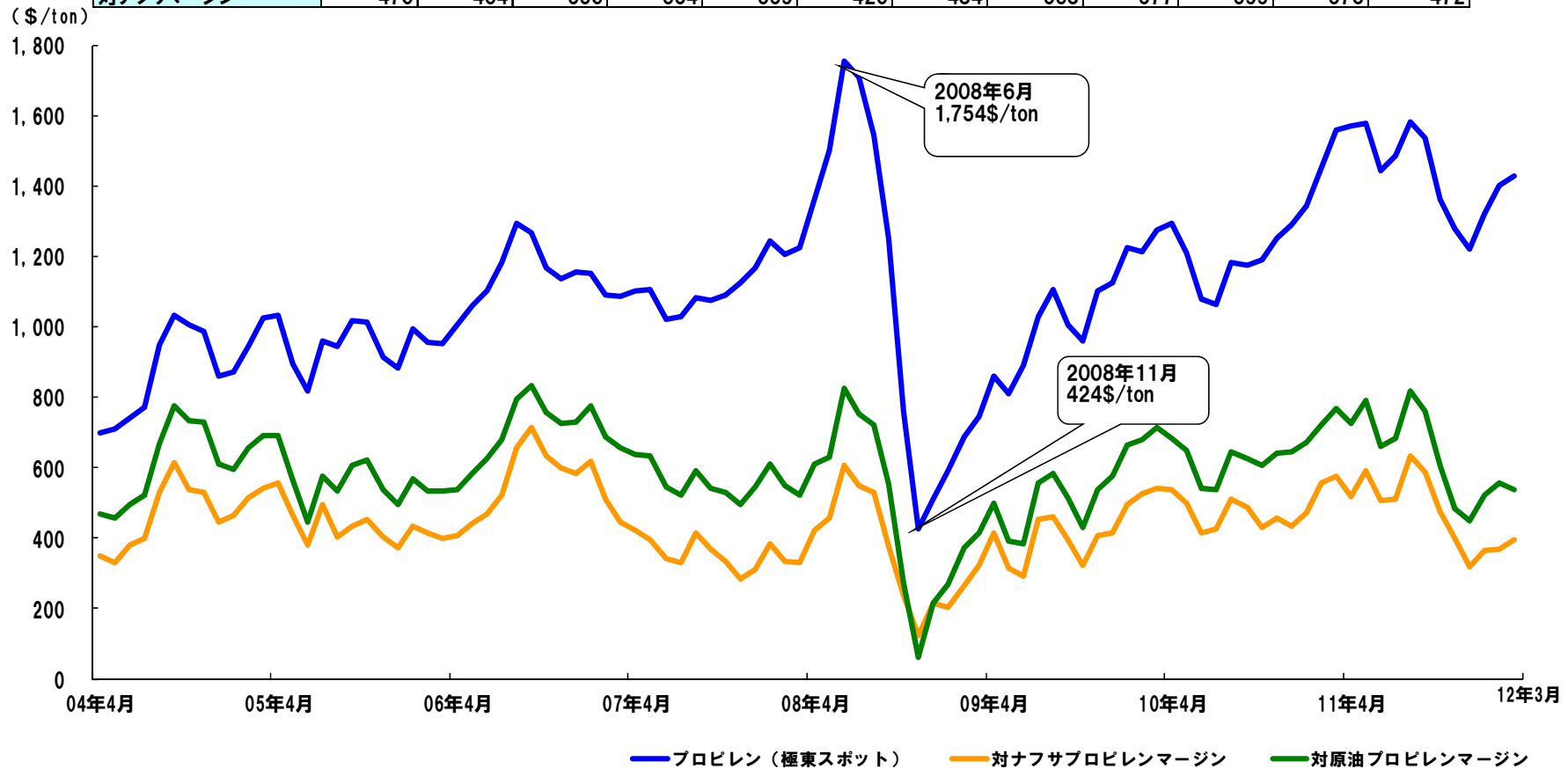
平均価格	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	11年度				(\$/ton)
								1Q	2Q	3Q	4Q	
Asian Contract Price	914	786	907	1,034	844	791	948	1,163	1,128	997	1,155	1,111
対原油マージン	648	397	464	471	249	285	336	358	349	222	310	310
対ナフサマージン	501	271	315	265	133	161	174	171	172	108	148	150



プロピレン価格・マージン（対ナフサ・対原油）



平均価格	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	11年度				(\$/ton)
								1Q	2Q	3Q	4Q	
極東スポット	883	948	1,138	1,123	1,070	1,050	1,258	1,531	1,533	1,287	1,383	1,433
対原油マージン	617	559	695	563	475	544	646	725	754	512	538	633
対ナフサマージン	470	434	550	354	359	420	484	538	577	399	376	472



油種別販売数量（2010年度実績・2011年度実績）



油種	2010年度*	2011年度	増減率
	万KL	万KL	
揮発油	1,990	1,919	-3.6%
(ハイオク)	(279)	(253)	-9.3%
(レギュラー)	(1,700)	(1,654)	-2.7%
ナフサ	376	366	-2.7%
ジェット	145	144	-0.7%
灯油	755	748	-0.9%
軽油	1,198	1,216	1.5%
A重油	641	640	-0.2%
C重油	645	912	41.4%
(電力C)	(366)	(617)	68.6%
(一般C)	(279)	(295)	5.7%
内需燃料油計	5,750	5,945	3.4%
原油	149	430	188.6%
潤滑油・特品	358	334	-6.7%
化学品(万t)	563	552	-2.0%
輸出燃料油	1,020	880	-13.7%
LPG(万t)	188	32	-83.0%
石炭(万t)	566	533	-5.8%
ジョイント等除き計	8,594	8,706	1.3%
ジョイント等	2,348	2,081	-11.4%
総合計	10,942	10,787	-1.4%

* 2010年度1Q販売数量は新日本石油、ジャパンエナジーの単純合計

固定式SS数推移



	05年度末	06年度末	07年度末	08年度末	09年度末	10年度末	11年度末
JXグループ *1	14,640	14,076	13,474	13,318	12,687	12,149	11,730
E M G	5,837	5,426	4,911	4,489	4,199	3,979	3,773
出光興産	5,249	5,059	4,808	4,598	4,338	4,148	3,997
昭和シェル	4,689	4,560	4,417	4,256	4,102	3,922	3,760
コスモ *2	4,552	4,359	4,188	3,913	3,768	3,609	3,498
その他元売	2,066	2,006	1,935	1,257	1,245	1,194	1,160
元売計	37,033 (79.8%)	35,486 (79.4%)	33,733 (78.4%)	31,831 (77.4%)	30,339 (76.8%)	29,001 (76.7%)	27,918 (76.7%)
P B 他 *3	9,367 (20.2%)	9,214 (20.6%)	9,267 (21.6%)	9,269 (22.6%)	9,161 (23.2%)	8,799 (23.3%)	8,482 (23.3%)
合計 *3	46,400	44,700	43,000	41,100	39,500	37,800	36,400

*1. エッソ、モービル、ゼネラルの合算

*2. (07年度末まで) 九石、太陽、三井、キグナスの4社合計、(08年度末以降) 太陽、三井、キグナスの3社合計

*3. 当社推定

*4. 元売系列のセルフSSのみ

<社有SS数>

	09年度末	10年度末	11年度末
JXグループ	2,893	2,701	2,573

<セルフSS数>

	09年度末	10年度末	11年度末
JXグループ	2,378	2,385	2,423
全 国 *4	6,906	6,935	7,001



燃料油販売シェア

油種	10年度 (%)	11年度 (%)
揮発油	34.2	33.5
灯油	39.2	40.3
軽油	36.7	37.1
A重油	41.6	43.6
4品計	36.6	36.7
内需燃料油*	32.7	35.9

内需（前年同期比）

油種	10年度 (千KL)	11年度 (千KL)	前年同期比 (%)
揮発油	58,158	57,214	98.4
灯油	20,347	19,619	96.4
軽油	32,892	32,866	99.9
A重油	15,424	14,680	95.2
4品計	126,820	124,379	98.1
内需燃料油*	196,019	196,055	100.0

* 電力向け原油を除く

稼働率推移（定修、震災影響除き）

	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	11年度
JXグループ	94%	93%	91%	89%	85%	78%	86%	88%

注：水島、鹿島のコンデンセートスプリッターを除外している。

主な石油・天然ガス開発プロジェクトの概要



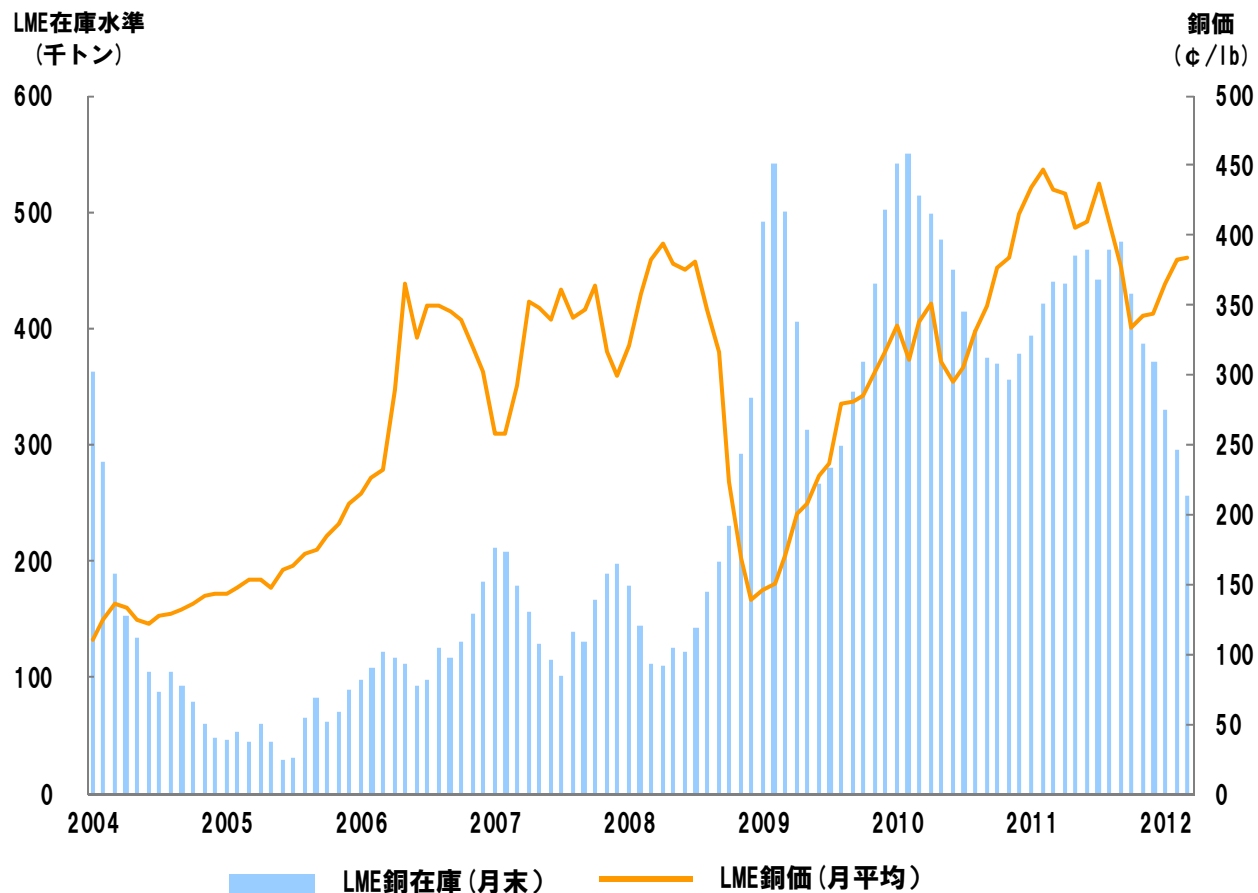
プロジェクト地域/会社	2011年 1-12月販売量 (千boed) *1		2011年12月末 埋蔵量 (百万boe)	2010年12月末 埋蔵量 (百万boe)	
	油	ガス			
[米国メキシコ湾] JX NOEX USA	4	3	2	25	27
[カナダ] 日本カナダ石油	14	14	-	251	253
[英国北海] JX NEPUK	9	7	2	47	20
[ベトナム] 日本ベトナム石油	8	6	2		
[ミャンマー] 日石ミャンマー	9	1	9		
[マレーシア] JX日鉱日石マレーシア	19	3	16		
JX日鉱日石サラワク	27	2	25		
[インドネシア] 日石ベラウ	17	1	16	<小計>	<小計>
[バブアニューギニア] マーリン・サザンハイランド石油開発	6	6	-	259	319
[オーストラリア] JX NOEX Australia	1	1	-	<小計>	<小計>
[UAE・カタール他] アブダビ石油・合同石油他	12	12	0	99	87
合計	128	57	72	749	775

*1 プロジェクトカンパニーベース販売量。ただしアブダビ石油・合同石油他は出資ベース販売量

銅価・LME在庫



平均価格	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	11年度				(¢/lb)
								1Q	2Q	3Q	4Q	
銅	136	186	316	344	266	277	369	415	408	340	377	385



将来見通しに関する注意事項

本資料には、将来見通しに関する記述が含まれていますが、実際の結果は、様々な要因により、これらの記述と大きく異なる可能性があります。かかる要因としては、

- (1) マクロ経済の状況またはエネルギー・資源・素材業界における競争環境の変化
 - (2) 法律の改正や規制の強化、
 - (3) 訴訟等のリスク など
- が含まれますが、これらに限定されるものではありません。